

令和5年度 第1回 四街道市教育振興基本計画策定委員会会議録

開催日時 令和5年5月29日(月) 10:00~12:00
場 所 市役所第二庁舎 第2会議室
出席委員 江崎会長、小宮山副会長、福田委員、能村委員、鈴木委員、後藤委員、神田委員
中島委員、山岸委員、千脇委員、花井委員、米家委員
欠席委員 上田委員
事務局 教育部：石川部長、真田副参事
教育総務課：久保木課長、小安係長、久保主事
傍聴人 2名

会議次第

1. 開会
2. 教育長挨拶
3. 会長挨拶
4. 議題
 - ・第2期四街道市教育振興基本計画の骨子案について
5. その他
6. 閉会

議事

議題「第2期四街道市教育振興基本計画の骨子案について」

事務局 (資料1~3説明)

江崎会長 資料1について、質問や意見等はあるか。

千脇委員 「自ら学び、考え、主体的に行動する力」について、主体的の意味が「自分の意思、判断に基づいて行動するさま」であるため、文章の前半と後半で「主体的」の意味が重複している。

米家委員 これは、左に表記してある「うごく」の説明として「主体的に行動する力」と書いてあるため、このままで良いのではないか。

山岸委員 「いかす」が平仮名であるのは、意図的なものか。

事務局 幾つかの意味で捉えられるように意図的に平仮名で表記している。

江崎会長 「生まれる」の生きると「活用」の活きるのどちらにも読めるようにしており良いと思う。

江崎会長 資料2について、質問や意見はあるか。

委員 (特になし)

江崎会長 資料3の第1章~3章について、質問や意見はあるか

花井委員 今回の計画に基づいて各施策が計画されるが、第1期後期計画の施策も継続されるのか。アンケート結果にあるように、教職員の負担がすでに多く、事業を増やしたらより忙しくなるのではないか。

- 事務局 基本は今ある事業を継続し、事業の目的等の整理を行い、改善が必要な個所は改善していく。やることを増やしていくだけでは、現場の負担が増え大変になる。新たな要素を追加するだけでなく、減らせるものは減らす、やめるという視点を持ちながら進めていく。
- 小宮山委員 学力テストの平均得点が低下傾向にあることと、アンケートで学校が楽しいと回答している割合が高いことについて、学校の先生方がそのギャップをどのように感じているか。
- 鈴木委員 中学校では、外国人児童生徒で日本語が読めず、無回答で提出されるものがある。また、長期欠席中の児童生徒から無回答で提出されることもあり、平均点を下げている要因といえる。
- 福田委員 学力についてはコロナ禍で、話し合いができず、一方通行の授業であったことや感染予防のための長欠児童生徒が増加したことが学力低下の要因と考える。また、学区によって家庭の教育力の差があると感じる。
- 米家委員 教育の課題についてのアンケートで教職員の回答で家庭の教育力の低下が挙げられているが、どのような事から先生方は家庭の教育力低下を感じているか。また、先生が家庭に求める教育力はどのようなものか。学校で学んだことを家庭でフォローするようなことを家庭の教育力と言っているのか。私は、これはしつけのような生活に関する基本的なことかと認識していた。
- 能村委員 家庭の教育力は、しつけや携帯電話の使い方、持ち物の管理など生活面でのことを含むと考えている。
- 福田委員 家庭に求める教育力は子どもたちの発達段階により変化するが、例えば小学生の宿題の音読カードや連絡帳、体温測定などで保護者が関わる環境など、生活面と学習面が家庭に求める教育力の一つと考える。
- 山岸委員 学校が楽しければ、学力も上がるはずと感じるが、実際学力テストの点数が下がってしまっていることについて先生方はどのように分析しているか。
- 能村委員 勉強が楽しいかという質問との比較であれば相関関係があったと思う。今回は、学校が楽しいかという質問であったため、友達とのやりとりや休み時間が楽しいといった、学力に直接影響しない要素が入っているのではないかと考える。
- 中島委員 家庭の教育力低下というが学校と保護者との協働は円滑にできているのか。連携が取れていないことが、学力低下、家庭の教育力低下に繋がっているのではないかと。
- 福田委員 学校は、保護者に働きかけ、連携をしている。
- 山岸委員 アンケートは、不登校の方にも依頼したか。
- 事務局 不登校の方も含め、対象者全員に依頼をした。
- 神田委員 子どもの学力テストの点数低下は、保護者としてゆゆしき事態であると思う。この学力テストの結果は、市が公表しているか。
- 事務局 結果の概要は学校にフィードバックしており、市ホームページにも掲載している。
- 神田委員 保護者として、学力向上に向けてできることがあればやりたい。早急に対応してほしい。
- 小宮山委員 現場でいうと、令和の日本型教育ということで個別最適化を国が推進している。全て

の子どもに合わせるというのが人手の問題で大変だがやっている。数年で効果は見え
てこないかもしれないが、長い目でみると変わってくるかもしれない。効果について
はできれば継続的に調査をしたほうが良いと感じる。また、外国人児童生徒は日本語
が分からないなど、大変だと思うがどのような学校生活を送っているか。

鈴木委員 私の学校の生徒は、子どもたち同士で積極的に関わろうとしている。小学生のころか
ら日本に来ている子どもたちは、授業についていけていることが多い。中学生になっ
てから日本に来る子どもたちは、言葉の面で授業に追いつけていないことが多い。

能村委員 日本語が全く分からないうえ、日本に来る前に現地で学校に通っていなかったという
子どもたちもいる。語学指導員による日本語指導を実施しているが、週1時間程度で
は全然時間が足りず、担任の先生が個別に指導しているが現状としては子どもにとっ
ても、先生にとっても難しい状況であると感じている。

米家委員 国際交流協会で、外国人向けのジュニア支援をしていたが、比較的小学生はかなりの
スピードで日本語ができるようになる子どもが多かったが中学生は難しかった。以前
から思っていることだが、日本に来たばかりで日本語が全く分からない子どもたちを
集め、集団で指導ができる場が必要だと思う。市に要望したい。私が関わった子ども
たちはみんな、学校が大好きであった。とても楽しんでおり、運動会を見に行った際
には前に立っていきいきと参加している様子を見たりした。学校に行けることが楽し
いと言っていた。時間がかかるかもしれないが、サポートをしていきたい。

山岸委員 多様な価値観という文言があるが、障害のある方々へのイメージが薄く感じる。施策
の中で障害のある方について見落としはしないようにしてほしい。

事務局 障害のある大人や子どもも含め、施策に盛り込んでいく。

千脇委員 不登校の人数を掲載しているが、先生についてはどうか。退職者や休職者の人数は掲
載できるか。

事務局 四街道市内に勤務している教職員は千葉県の職員であるため、市では状況を把握して
いない。

江崎会長 千葉県では公表している。任命権者が県の教育長であるため、市としての現況はわか
らない。

江崎会長 第4章について、質問や意見はあるか

委員 (特になし)

江崎会長 第5章～6章について、質問や意見はあるか

千脇委員 GIGAスクール構想の一人一台タブレット端末配付は、コロナ禍が過ぎても継続して行
われる取組みか。

事務局 国の方針に沿って行っているものであり今後も継続する。

山岸委員 施策と視点の関係性がわからない。

江崎会長 確かに、視点とほかの関わりがわかりにくい。視点をもとに、考えた内容が施策全体
に影響していると思う。

江崎会長 資料3について、概要については骨子案のとおりでよろしいか

委員 (異議なし)

5. その他

- 花井委員 GIGAスクール構想など、一般的に知られていない用語が所々出てくるが注釈を入れてほしい。
- 事務局 全体を見直し、読み手に分かりやすいものとなるよう、修正していく。
- 後藤委員 小学校も教科担任制を導入すれば得意な教科の先生から学べたり自分に合う先生と出会ったりと、学校に行くきっかけになると思う。教員の確保やお金の問題もあると思うが不登校の改善や、教職員の負担改善が見込めるのではないか。
- 事務局 教員の配置は、国が人数を定めており現状では人員不足で対応できない。中学校は教科担任制のため、プラスで充てられる人数が小学校より多い。国が予算措置を行い小学校にも導入すれば、市も動いていく。
- 神田委員 部活動の外部指導員について、確保できる時間が短くて思うように部活ができない。クラブに通うとすると、部活動で支払う金額よりも高額になり経済負担になる。所得格差が出てきてしまうのではと考える。部活の今後の展開についても併せて検討してほしい。
- 千脇委員 アンケートに部活に関する項目はない。先生方の負担も、部活動が多く関係しているのではないかと思う。部活動は、平等に子どもたちに経験してもらいたい良い機会になっていると思う。今後どのように施策に盛り込んでいくか考えてほしい。
- 事務局 部活動の地域移行については、国が方針を示し、それに基づき各市町村が実態にあった協議を進めている。教育委員会としては、学校と連携しながら課題を整理し、検討委員会をつくり協議を行う予定である。方針が整理できたら、地域や事業者を交えて協議会を立ち上げ、四街道としてできる範囲がどのようなことかあきらかにし実現に向けて取り組んでいきたい。
- また、委員の皆様「第5章 施策の展開」に記載する【施策の方向性】【成果指標】【主な取組】に関する提案および計画の「サブタイトル」に関する提案をお願いしたい。
- 江崎会長 それでは以上で、令和5年度第1回四街道市教育振興基本計画策定委員会会議を終了する。